

地域脱炭素の計画から実現へ～先進事例紹介・マッチング会～

(1)目的

本企画はこれまで選定された脱炭素先行地域を含め、すでに脱炭素取組が実施・具現化の段階に進んでいる先進的事例に焦点を当てます。特に他地域への横展開が期待される取組として PPA^{※1}、VPP^{※2}、ZEB^{※3}、地域間連携等を自治体とともに進めている民間事業者等の方々から、関東管内の事例を紹介いただくとともに、今後取組導入に関心の高い関東管内の地方公共団体と民間事業者等の方々とのマッチング・交流の場を設けることによって、脱炭素先行地域にとどまらない先導的取組の脱炭素ドミノに繋げていくことを目的としています。

(2)プログラム (予定)

- 14:30 開会挨拶・趣旨説明 (関東地方環境事務所)
- 14:45 先進的取組の事例紹介 (民間事業者等による講演) 【10 者×5 分】
※テーマは PPA、VPP、ZEB、地域間連携、ソーラーシェアリング^{※4}、カーシェア、再エネ義務づけ条例、熱の脱炭素、地域新電力、中小企業向け脱炭素支援、ソフト支援 等
- 15:45 マッチング会場への移動
- 16:00 マッチング会場 1 組ずつ個別ブースにて話し合い(10 ブース、20 分)×4 回
- 17:30 閉会

(3)参加する地方公共団体及び事業者

現在、関東管内(# 1)の地方公共団体及び関東中心に展開している事業者から募集中です。整い次第、以下の案内ホームページ(# 2)で公表します (1 月初旬頃予定)。

- # 1 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、静岡県
- # 2 案内ページ (環境省関東地方環境事務所ホームページ)
https://kanto.env.go.jp/topics_00141.html

- ※1 PPA：公共施設の屋根や公有地等に第三者が太陽光発電設備を設置し、自治体は使用量に応じた電気料金を支払って、発電した電力を使用する取組
- ※2 VPP：Virtual Power Plant の略称。需要家側エネルギーリソース、電力系統に直接接続されている発電設備、蓄電設備の所有者もしくは第三者が、そのエネルギーリソースを制御することで、発電所と同等の機能を提供すること
- ※3 ZEB：Net Zero Energy Building の略称。快適な室内環境を実現しながら、建物で消費する年間の一次エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物のこと
- ※4 ソーラーシェアリング：一時転用許可を受け、農地に簡易な構造でかつ容易に撤去できる支柱を立てて、上部空間に太陽光発電設備を設置し、営農を継続しながら発電を行う取組。作物の販売収入に加え、発電電力の自家利用等による農業経営の更なる改善が期待できる。